

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

GEM+CDDP+S-1療法 (short hydration)

2 週毎 コース予定

疾患名 胆道癌

主治医 _____ 指導医 _____ HBs抗原(), HBs抗体(), HBc抗体(), HCV抗体()

スケジュール

《注射》		day1	
シスプラチン	25 mg/m ²	↓	
ゲムシタビン	1000 mg/m ²	↓	
《内服》		day1(夕)	day8(朝) 《7日間休薬》
エスワン(テガフル・ギメラシル・オテラシル)		↓……………↓	←————→

【注意】 *シスプラチンは遮光のこと

*一日の尿量が 3000 mL以上になるように調整すること

*治療前日から翌々日まで通常の飲水に加えて、経口補水液 500 mLを1日2本飲水すること

エスワン

（ 体表面積に応じて下表により1日量を決定する。

1 日2 回朝夕食後に分服し、Day1 夕～8 朝の1 週間投与する。 ）

()mg/day

体表面積	初回基準量(テガフル相当量)
1.25 m ² 未満	80 mg/day
1.25 m ² 以上 ~ 1.5 m ² 未満	100 mg/day
1.5 m ² 以上	120 mg/day

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day1

① 生食 500 mLにて血管確保 維持 (20 mL/時間)

② 生食 500 mL + L-アスパラギン酸K 10 mEq + 硫酸Mg補正液 4 mEq

点滴静注 60分(500 mL/時間)

GEM+CDDP+S-1療法 (short hydration)

- ③ パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 4.95 mg + アロカリス 235 mg + 生食 100 mL
点滴静注 30分(200 mL/時間)
- ④ 20%マンニトール 200 mL
点滴静注 30分(400 mL/時間)
- ⑤ シスプラチン + 生食 450 mL
点滴静注 60分(480 mL/時間)
*生食 50 mLをバッグから前もって抜いておく
- ⑥ ゲムシタビン + 生食 100 mL
点滴静注 30分(200 mL/時間)
- ⑦ 生食500 mL + L-アスパラギン酸K 10 mEq + 硫酸Mg補正液 4 mEq
点滴静注 60分(500 mL/時間)

day 1(夕) - 8(朝) エスワン 2×朝夕食後・ 内服

day2, 3 デキサメタゾン錠 4 mg 1×朝 内服

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
シスプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓
ゲムシタビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓
確認				

	コース	コース	コース	コース
月日	/	/	/	/
シスプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓
ゲムシタビン 開始時刻	↓	↓	↓	↓
確認				